



## 釧路地区ミニバスケットボール連盟 事務局通信



第35回釧路市秋季体育祭 兼 第7回V☆STAR杯争奪  
兼 東北北海道ミニバスケットボール交歓大会地区予選

発行：平成27年8月16日  
文責：鶴橋 大志

### 主任一覧

日時	会場	会場主任	コート主任
8月23日 (日)	清 明	川上 仁 (清明男子)	大河原 広 (標茶女子)
	釧 路	横山 航 (釧路男子)	濱野美香子 (富原女子)
	真 龍	佐々木修治 (真龍男子)	桑原 洋樹 (鶴野女子)
	阿 寒	武市太一郎 (阿・大女子)	萬屋 満 (北斗男子)
8月29日 (土)	町体 A	佐々木修治 (真龍男子)	後日連絡
	町体 B		後日連絡
8月30日 (日)	町体 A	山内 知明 (桜が丘男子)	後日連絡
	町体 B		後日連絡

### コート主任の務め

- ① 第1試合開始30分前には会場に入り第1試合の準備をすること。
- ② T.O席にスコアシートを届け、チーム名表示を交換する。
- ③ 試合開始時刻を確認し、次の試合までのアップ時間を確保する。  
※前の試合が早く終わった場合は定刻開始、遅くなった場合は1.0分確保となるようにデジタイマーをセットしてください。
- ④ 試合結果を速やかに広報委員会・金子(富原女子)へ報告する。(画像送信も可)
- ⑤ スコアシートは、次回大会までコート主任が保管することとなっていますのでお願いします。

### 会場主任の務め

- ① 会場で起こる様々なトラブルへの対処。
- ② 審判の方への謝礼渡し補助。(基本的に審判委員会で対応)
- ③ 試合結果掲示物への結果記入補助。(主に大会最終日。基本的に広報委員会で対応)

### 会場補助チームの務め

- ① 23日(日)は各会場校で対応をお願いします。
- ② 29日(土)桜が丘男子、30日(日)清明女子にお願いします。仕事内容は、会場設営、駐車場見回り、ゴミ拾い、会場片付け(ゴミ拾いを含む)です。

### T.Oチームの務め

- ① 速やかに準備し、5分前には席に着くようにしましょう。
- ② 審判と協力し、コーチのサインをもらいましょう。
- ③ 試合後は、速やかに確認席へ移動し、スコアシートの記入を全て行う。終わったら、審判に確認してもらいましょう。審判からサインをもらった後に、T.O終了となります。(マニュアルでも確認して下さい。)

### 町体利用について

- ・ 29日(土)の会場設営は全指導者ならびに会場設営補助チーム(8時開始)、30日の片付けは会場設営補助チーム、会場にいる指導者及び出場チーム保護者会にお手伝いをいただきます。
- ・ 開場時刻は、29日・30日ともに9時です。
- ・ プール側の駐車場は絶対に使わないでください。
- ・ チームの旗はガムテープでとめることは禁止です。必ずひもでとめてください。
- ・ ビデオ撮影やゲーム機、携帯電話の充電などで会場のコンセントを利用することは禁止です。(各小学校会場においても同様です。)
- ・ 選手のアップ場所はサブアリーナとなっています。
- ・ 昼食は1階ロビーをお願いします。メインアリーナ内での飲食は禁止です。
- ・ ゴミの持ち帰りにご協力ください。

(次ページに続きます)

# 注意事項（重要！）

## ① コーチライセンス証の提示

試合開始前までに必ずコーチライセンス証を提示してください。

スマホ内の画像やただの写真などの提示は認めません。いつ・どこで・誰が見ても、この人はライセンス保持者だという事がわかるように、試合会場では常に忘れず携帯しましょう。コーチとしての責任です！

## ② 選手にかかわる確認事項

### ○足を踏み鳴らす応援について

→審判が試合開始1分前の笛を吹くまでは特に制限を設けない。試合開始1分からは、足の踏み鳴らし、うちわたたきなどによる鳴り物応援は厳禁！

### ○ゲーム開始時（各クォーター開始時、タイムアウト後）の遅延行為

→①ゲーム開始のブザーが鳴っても選手がベンチ前に集まっている場合、**厳重注意**。

②2回目は床に置いてカウントスタート。

③3回目からはベンチテクニカル。

・開始10秒前にはお話し終了→掛け声→5秒前には送り出すくらいの余裕を持つこと！

※お話を重視したい時は掛け声なしですみやかに選手を送り出しましょう。

※選手はダッシュで所定の位置に行くよう、事前にしっかり指導すること！

## ③ その他確認事項

### ○指導者としての心構え、ゲーム中のマナーについて

→前大会で、自チーム選手への度重なる罵声や、審判員への過度なアピール・クレームについて、協会審判員や各チーム指導者から報告がありました。

（以前、この件についてはメールでも配信しています）

今年度のミニ連総会でも、「選手へのプラスの声かけを増やしていく」ことを全チーム・全指導者で徹底していくよう確認しています。右に、道ミニ連が発行している『ミニバスケットボール5つの心得』を載せました。今一度各チームでご一読いただき、大会に臨んでほしいと思います。



みんなで「Good Minibas」をつくりましょう！

この心得は、子どもたちが一層ミニバスケットボールを楽しむために、プレイヤー、指導者、保護者、観客が一体となって環境を整えるルールです。それぞれの立場から、魅力あるミニバスケットボールの環境づくりへのご協力をお願いします。



## プレイヤーのための5つの心得

自分でチェックしよう！

- 1 **いつも全力を尽くそう**  
あなた自身のため、そしてチームのために、いつも全力でプレイしよう。
- 2 **ルールや判定にしたがおう**  
まずルールを正しく覚え、審判の判定にしたがってプレイしよう。
- 3 **試合に関係する全ての人に感謝をしよう**  
相手チーム、審判、TO、家族に感謝の気持ちを持ちましょう。これらの人なくして試合はできません。
- 4 **よいマナーを心がけよう**  
当たり前のことを自然に行えるようになろう。  
例えば、会場で自分のゴミを持ち帰るのもその一つです。
- 5 **学習活動も一生懸命やろう**  
あなたはまだまだ小学生です。  
学習もスポーツと同じくらい一生懸命やろう。



## 指導者のための5つの心得

常に自己評価を忘れずに！

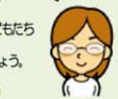
- 1 **敗戦はあなたの責任です**  
敗戦をプレイヤーや審判のせいにすることなく、冷静に課題をみつければ、向上心を忘れず謙虚な気持ちで指導にあたりましょう。
- 2 **体罰、言葉の暴力は厳禁です**  
全指導者で、体罰・暴言を撲滅しましょう。指導者同士で注意し合える関係づくりに努めましょう。
- 3 **子どもの将来を考えた指導に心がけましょう**  
小学生の短期も、頭も体もおおいに成長します。技術に加え、適切な判断力や行動力、マナーを指導しましょう。
- 4 **選手をたくさん褒めましょう**  
プレイヤーは不安や緊張の中でプレイしています。結果ばかりに注目するのではなく、何かにトライしたことを褒めてあげましょう。
- 5 **審判のレベルアップに貢献しましょう**  
Good Minibasには審判の育成が不可欠です。指導者がルールをよく学習し、審判活動にも進んで取り組みましょう。



## 保護者のための5つの心得

子ども達のために確かめよう！

- 1 **よいマナーのお手本を示しましょう**  
保護者のみなさんの日頃のふるまいや応援中の行動が子ども達のマナーや心構えに影響します。進んでよいお手本を示しましょう。
- 2 **子どもたちを励ましてあげましょう**  
お子さんが自分の興味を膨らませ、ワクワクしながらミニバスに参加できるように、たくさん励ましてあげましょう。
- 3 **努力の大切さを教えてあげましょう**  
努力を続けることが、将来的な子どもたちの成長につながります。目の勝利にこだわることは成功の近道ではないことを教えてあげましょう。
- 4 **批判は禁物、思いやりが大切です**  
お子さんやその仲間たち、指導者への批判は、お子さんの成長をさまたけます。思いやりの心をもって、努力や挑戦を認めてあげましょう。
- 5 **周囲を敬い、助け合いましょ**  
チームは子どもを育むところではなく、ともに子どもたちを育てるところです。指導者や保護者の方々と協力しましょう。



## 観客のための5つの心得

応援のマナーを振り回さず！

- 1 **ミニバスを存分に楽しみましょう**  
スポーツを楽しむためのものです。周囲の方々と一緒になって会場を盛り上げましょう。
- 2 **子どもたちのがんばりを応援しましょう**  
子どもたちが、あきらめそうになったり、くじけそうになったりした時こそ応援しましょう。プレイヤーは、たくさん応援で励みます。
- 3 **全てのプレイヤーのよいプレイに拍手を**  
自チーム相手チームに関係なく、プレイヤーのがんばりには楽しみながら拍手をおくりましょう。会場の拍手が、プレイヤーのエネルギーになります。
- 4 **会場のマナーを守りましょう**  
試合会場は、他の団体を含めたくさんの方が利用します。持ち物やゴミの管理に気を付けましょう。応援のみなさんもミニバスの関係者の一人です。
- 5 **家族やお友だちをたくさん誘いましょう**  
ミニバスがいっそう盛り上がるように、たくさんの人を誘ってください。一人一人の声かけが、大きなつらぎを生み出します。

